《健康だより》スポーツの秋:運動不足を解消する

環境保健部 平安山 智子

「スポーツの秋」と言われます。1964年の東京オリンピックを記念して「スポーツの日(旧体育の日)」が制定され、現在ではハッピーマンデーとして秋の好日に3連休となる絶好の運動機会となっています。みなさんもぜひ、コロナウイルス感染症予防と運動不足解消の両立を図っていきましょう!

安全に運動・スポーツ をするポイントは? ver.2

体調をチェック

- 一つでも当てはまる場合には、運動やスポーツは行わないでください。
- □平熱を超える発熱
- □咳、のどの痛みなど風邪の症状
- □だるさ、息苦しさ
- □嗅覚や味覚の異常
- □体が重く感じる、疲れやすい等

感染防止の3つの基本

- □十分な距離の確保
- □マスクの着用
- □手洗い・手指消毒



家に帰ったらまず手や顔を洗う。 できるだけすぐにシャワーを 浴びて、着替える。

なるべく距離

をあける

熱中症の予防!暑くなる日は要注意!

こまめな水分・塩分の補給、休憩の確保、風通しの良い服装や着帽、屋内では空調の使用等を行いましょう。

マスクを着用したまま運動・スポーツをすると、水分補給を忘れたり、体温が下がりにくいことがありますので注意してください。また、マスクをしていつも通りの運動・スポーツをすると、運動強度が上がることがありますので、速度を落とすなど調整をしてください。息苦しさを感じた時はすぐに外すことや休憩を取る等、無理をしないでください。

運動・スポーツの種類ごとの留意点

×密閉

×密集

×密接

三つの密のうち、一つでも 該当しないように注意しましょう。

- ウォーキング・ジョギング
 - ①一人又は少人数で実施
 - ②すいた時間、場所を選ぶ
 - ③他の人との距離を確保
 - ④すれ違う時は距離をとる
- 筋トレ・ヨガ
 - ①自宅で動画を活用
 - ②こまめに換気

運動不足(身体的不活動)は健康に害を及ぼします。 安全な環境を確保して適度に運動・スポーツを行うよう心掛けてください。 高齢者や基礎疾患などのある方は、かかりつけ医に相談してください。



本資料は公益社団法人日本医師会の御協力を得て作成しました。

(R2.5.22)